

「子ども・子育て支援事業計画」策定のための アンケート調査

日頃より市政の運営にご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

本市では現在、国の子ども・子育て支援新制度に沿って策定した「第2期大田原市子ども・子育て支援事業計画（令和2年度～令和6年度）」に基づき、未来を担うすべての子どもたちの幸せを第一に考え、すべての子育て家庭が安心して子どもを生み育てることができるよう、子どもの出生から自立に至るまで、一貫性・連続性のある支援に努めています。

このたび、計画期間の終了に伴い、「第3期大田原市子ども・子育て支援事業計画（令和7年度～令和11年度）」を策定することとなりました。

そこで、妊産婦の方や子育て家庭の生活状況や、市の子育て支援施策に対するご意見、ご要望をおうかがいし、計画に反映させるためのアンケート調査を実施いたします。

本調査の回答内容は、個人が特定されることのないよう統計的に処理し、計画策定及び事業実施において利用させていただきます。なお、本調査の委託事業者である株式会社ぎょうせいにて、本調査で得られた情報を全国の地方公共団体の傾向分析のために利用する場合がありますが、個人が特定されることのないように十分配慮いたしますので、あらかじめご了承ください。

何かとご多忙のこととは存じますが、本市の新しい子育て支援策を策定するための貴重なご意見とさせていただきますので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年4月

大田原市長 相馬 憲一

子ども・子育て支援新制度は、以下のような考え方に基づいています。

子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的とし、新制度では、社会全体の責任として、そのような社会を実現するための環境を整備することを目指しています。

また、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、地域や社会が保護者に寄り添い、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

～ ご回答にあたってのお願い ～

回答方法は、本調査票を郵送いただく方法と、インターネットのウェブフォームからご回答いただく方法がございます。どちらか一つの方法でご回答ください。

【調査票で回答する方法】

- ① あてはまる番号に○をつけてお答えください。回答をご記入いただく設問もございます。
- ② ご記入後は、返信用封筒に入れ、切手を貼らずに期限までにご投函ください。

【ウェブフォームから回答する方法】

PC、スマートフォン、タブレットから、下記 URL または2次元コードからウェブフォームへアクセスしご回答ください。

https://gyosei.qualtrics.com/jfe/form/SV_bKF07a80oRUgHm6

はじめに、下の「ID」を入力して進んでください。

ID:××××



※ID は調査票とウェブフォームの重複回答を避けるためのもので
個人が特定されることはありません。

回答締め切り:令和6年5月 14 日(火) 消印有効

調査に関することや、回答についてご不明な点などございましたら、下記へお問い合わせください。

大田原市保健福祉部 保育課 保育係

電話番号 0287-23-8769

午前8時30分から午後5時15分（土日祝日を除く）

【用語の定義】 この調査票における用語の定義は以下のとおりです。

用語	定義
幼稚園	学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設。（学校教育法第 22 条）
保育所	児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設。（児童福祉法第 39 条）
認定こども園	幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設。（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
子育て支援	教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援。
ファミリー・サポート・センター	地域住民の相互援助活動を基盤とし、地域住民が子どもを預かる事業。援助の内容は、学校の放課後の預かりや保育施設等への送迎、家族の病気や急用時の預かりなど。利用にあたっては、会員登録を行い、援助活動の利用後、1 時間 600 円～700 円の料金（活動報酬）を提供会員に支払う。

お子さんについてうかがいます。

問1 あなたは、現在お子さんがいらっしゃいますか。いる場合は、今度のお子さんは何人目ですか。

1. いる		人目	2. いない（初めての妊娠）
-------	--	----	----------------

問2 あと何人子どもがほしいと思いますか。（回答は1つ）

1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人以上 5. ほしいと思わない⇒ 問2－1へ
--

【問2で「5. ほしいと思わない」と回答した方にうかがいます。】

問2－1 これ以上子どもをほしいと思わない理由は何ですか。（回答はいくつでも）

1. すでに希望どおりの子どもの数になったから 2. 妊娠・出産・子育ては、肉体的に負担が大きいから 3. 妊娠・出産・子育ては、精神的に負担が大きいから 4. 妊娠・出産・子育ては、経済的に負担が大きいから 5. これ以上は、仕事と子育ての両立が困難だから 6. 子どもの将来が不安だから 7. 現在の住まいが狭いから 8. 自分の自由になる時間がなくなるから 9. 出産・育児支援をする協力者がいないから 10. その他（ ）
--

母親学級（プレママ教室）・両親学級についてうかがいます。

問3 母親学級（プレママ教室）・両親学級に参加していますか、または参加したことがありますか。

（回答は1つ）※「1. 参加している・参加したことがある」を回答の場合、アとイは複数回答可

1. 参加している・参加したことがある	ア. 病院・診療所で実施しているものに参加 イ. 行政（市町村）で実施しているものに参加
2. どこにも参加したことがない ⇒ 問3－2	⇒ 問3－1
3. 母親学級（プレママ教室）・両親学級について知らない ⇒ 問4	

【問3で「1. 参加している・参加したことがある」を選んだ方にうかがいます。】

問3-1 参加した感想はいかがでしたか。(回答はいくつでも)

1. 妊娠・出産についての情報や知識が得られてよかった
2. 妊娠・出産についての相談の機会が得られてよかった
3. 病院・診療所についての情報が得られてよかった
4. 妊婦同士の交流ができてよかった
5. 地域の情報が得られてよかった
6. あまり参考にならなかった
7. その他 ()

【問3で「2. どこにも参加したことがない」を選んだ方にうかがいます。】

問3-2 母親学級(プレママ教室)・両親学級に参加したことがない理由は何ですか。(回答はいくつでも)

- | | |
|--------------|------------|
| 1. 時間的に余裕がない | 2. 仕事が休めない |
| 3. 開催場所が遠い | 4. 必要ない |
| 5. その他() | |

困りごとや相談先等についてうかがいます。

問4 妊娠・出産に関して、困ったことはありましたか。(回答はいくつでも)

1. 妊娠・出産についての情報や知識が入手しにくかった
2. 妊娠・出産についての相談相手が身近にいなかった
3. 妊婦同士の交流の場が身近になかった
4. 上の子どもをみてくれる人がいなかった
5. 家事・育児の協力者がいなかった
6. 医療機関の情報が入手しにくかった
7. 健診費用が負担だった
8. その他 ()
9. 特にない

問5 不安や悩みをどのような方に相談しますか。(回答はいくつでも)

- | | |
|-----------------------------------|-----------------------|
| 1. 家族や親族に相談する | 2. 友人・知人に相談する |
| 3. 健診・プレママ教室等で知り合った地域の
仲間に相談する | 4. 医師に相談する |
| 5. 助産師や看護師に相談する | 6. 市の保健師に相談する |
| 7. 近所の子育て経験者に相談する | 8. 保育所や幼稚園の先生に相談する |
| 9. 保育所や幼稚園の母親同士で相談する | 10. 育児書、育児雑誌を読む |
| 11. 電話相談を利用する | 12. 誰にも頼らず、自分ひとりで解決する |
| 13. インターネット | 14. その他 () |

問6 妊娠・出産に関する情報をどのように入手されていますか。(回答はいくつでも)

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1. 親族(親、兄弟姉妹等) | 2. 隣近所の人・知人・友人 |
| 3. サークルの仲間 | 4. 病院・医師・助産師 |
| 5. 行政の保健師 | 6. 図書館 |
| 7. 公民館 | 8. 市の広報やパンフレット |
| 9. 書籍・雑誌等 | 10. テレビ・ラジオ・新聞 |
| 11. インターネット | 12. コミュニティ誌 |
| 13. 情報の入手手段がわからない | 14. その他() |
| 15. 情報の入手先がない | |

就労状況についてうかがいます。

問7 妊娠・出産等をきっかけに仕事を辞めた、また辞めようと思っていますか。(回答は1つ)

- | |
|---------------------------------|
| 1. 1人目の妊娠・出産時に辞めた、または辞めたい |
| 2. 2人目以降の妊娠・出産時に辞めた、または辞めたい |
| 3. (上記1と2以外の)子育てを理由に辞めた、または辞めたい |
| 4. 妊娠・出産、子育てとは関係なく辞めた、または辞めたい |
| 5. 妊娠・出産による体調不良のため辞めた、または辞めたい |
| 6. 仕事を続けている ⇒ 問7-1へ |
| 7. 妊娠前から仕事をしていない |
| 8. その他() |

「6. 仕事を続けている」以外は⇒ 問8へ

【問7で「6. 仕事を続けている」を選んだ方にうかがいます。】

問7-1 あなたは、育児休業を取得する予定ですか。(回答は1つ)

- | | |
|---------------|------------------|
| 1. 取得する ⇒ 問8へ | 2. 取得しない ⇒ 問7-2へ |
|---------------|------------------|

【問7-1で「2. 取得しない」を選んだ方にうかがいます。】

問7-2 育児休業を取得しない理由は何ですか。(回答はいくつでも)

- | |
|------------------------------|
| 1. 上司がいい顔をしないなど、取得しにくい雰囲気がある |
| 2. 自分の仕事が忙しく、同僚に迷惑がかかる |
| 3. 前例がない(取得せずに退職するのが慣例) |
| 4. 勤務評価に影響する |
| 5. 取得すると収入が減る |
| 6. 取得する必要がある |
| 7. 制度がない |
| 8. 制度を知らない |
| 9. その他() |

【すべての方にうかがいます。】

問8 仕事を持っている女性が妊娠・出産や子育てと仕事の両立を図りやすくするために、企業に普及してもらいたいと思うことは、どのようなものですか。(回答はいくつでも)

1. 産前産後の休暇が十分に取得できる
2. 育児のために、就業時間をある程度希望する時間帯に動かすことができる
3. 育児のために、必要な時間、就業時間を短縮できる
4. 子どもが1歳になるまでの間、育児休業を取得できる
5. 男性も育児休暇をとれるようにする
6. 子どもが病気やけがのときなどに休暇がとれる
7. 企業内に保育施設を設ける
8. 育児のために、自宅で仕事ができる
9. 出産・育児のために会社を辞めた人を再雇用する
10. わからない
11. その他 ()

問9 今後の就労意向をおうかがいします。(回答は1つ)

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい ⇒ 問9-1へ

【問9で「3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選んだ方にうかがいます。】

問9-1 希望する就労形態をお答えください。(回答は1つ)

1. フルタイム
2. パート・アルバイト等
3. その他 ()

教育・保育の事業や地域の子育て支援事業についてうかがいます。

問10 出産後、「お子さん」を保育所や幼稚園などの「定期的な教育・保育の事業※」に通わせたいと思っていますか。(回答は1つ)

1. 思っている ⇒ 問10-1～4へ
2. 思っていない ⇒ 問10-5へ

※ 「定期的な教育・保育事業」：月単位で定期的に利用する事業を指します。
具体的には、幼稚園や保育所など、問10-1に示した事業が含まれます。



【問10で「1. 思っている」を選んだ方にうかがいます。】

問10-1 出産後、お子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。なお、これらの事業の利用には一定の利用者負担が発生します。また、認可保育所、認定こども園、小規模保育事業の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

(回答はいくつでも)

1. 幼稚園（3～5歳児に対して学校教育を行う施設で通常の就園時間の利用）
2. 定期的な預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの）
4. 認定こども園（幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設）
5. 小規模保育事業（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員おおむね6～19人のもの）
6. 家庭的保育事業（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業）
7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
8. その他の認可外の保育施設（都道府県等の認可を受けた保育所等以外の子どもを預かる施設）
9. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）
10. その他（ ）

問10-2 平日に定期的に利用したい教育・保育の事業について、どのくらい利用したいですか。

※時間は24時間制（例：9:00～18:00）（記入してください）

希望	1週あたり		日	/1日あたり		時間（		:		～		:		）
----	-------	----------------------	---	--------	----------------------	-----	----------------------	---	----------------------	---	----------------------	---	----------------------	---

問10-3 利用したい教育・保育の事業の実施場所はどちらですか。（回答は1つ）

- | | | | |
|----------|----------|---------|--------|
| 1. 大田原市内 | 2. 那須塩原市 | 3. さくら市 | 4. 矢板市 |
| 5. 那須町 | 6. 那珂川町 | 7. その他（ | ） |

問10-4 平日に定期的な教育・保育の事業を利用したい理由は何ですか。（回答は1つ）

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 1. 子どもの教育や発達のため | 2. 現在就労しているため |
| 3. 就労予定があるため／求職中であるため | 4. 家族・親族などを介護しているため |
| 5. 子育てをする方に病気や障がいがあるため | 6. 学生であるため |
| 7. その他（ | ） |



【問10で「2. 思っていない」を選んだ方にうかがいます。】

問10-5 平日に定期的な教育・保育の事業を利用したいと思っていない主な理由は何ですか。

(回答は1つ)

- | |
|---|
| 1. 利用する必要がない(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないため等) |
| 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている |
| 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている |
| 4. 利用したいが、経済的な理由で利用できない |
| 5. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない |
| 6. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない |
| 7. 子どもがまだ小さいため()歳くらいになったら利用しようと考えている |
| 8. その他() |

問11 一時的に子どもを預かってくれる方はいますか。(回答は1つ)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. いる ⇒ 問11-1へ | 2. いない ⇒ 問12へ |
|----------------|---------------|

【問11で「1. いる」を選んだ方にうかがいます。】

問11-1 子どもを預かってくれる方はどなたですか。(回答はいくつでも)

- | | | | |
|------|---------|-------|-----------|
| 1. 親 | 2. 兄弟姉妹 | 3. 友人 | 4. その他() |
|------|---------|-------|-----------|

問12 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。なお、事業によっては、地域で実施していないものもあります。

(①～⑪の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて回答は1つ)

事業	A 知っている		B これまでに利用 したことがある		C 今後 利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
※記入例 ⇒	①	2	1	②	①	2
① 育児教室等	1	2	1	2	1	2
② 市の乳幼児健診・相談事業	1	2	1	2	1	2
③ 家庭教育に関する学級・講座	1	2	1	2	1	2
④ 教育支援センター・就学相談	1	2	1	2	1	2
⑤ 保育所や幼稚園の園庭等の開放	1	2	1	2	1	2
⑥ 子育て相談室(市にある子育ての総合 相談窓口)	1	2	1	2	1	2
⑦ 保育所や幼稚園等の子育て相談	1	2	1	2	1	2
⑧ 子育て支援センター等(身近な地域にお ける相談や親同士の交流の場)	1	2	1	2	1	2
⑨ ファミリー・サポート・センター	1	2	1	2	1	2
⑩ 妊産婦・新生児訪問(赤ちゃん訪問)	1	2	1	2	1	2
⑪ 一時保育センター(トコトコ大田原内)	1	2	1	2	1	2

問13 地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「つどいの広場」「子育て支援センター」等と呼ばれています。）及び母子保健事業（乳幼児相談・教室）について、お子さんが生後何か月から利用したいと思いますか。（数字を記入）

(1) 地域子育て支援拠点事業	生後 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td style="width: 30px; height: 30px;"></td><td style="width: 30px; height: 30px;"></td></tr></table> か月を経過してから		
(2) 母子保健事業（乳幼児相談・教室）	生後 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td style="width: 30px; height: 30px;"></td><td style="width: 30px; height: 30px;"></td></tr></table> か月を経過してから		

問14 行政に対して、今後どのような子育て支援の充実を図って欲しいと期待していますか。
(回答はいくつでも)

1. 児童館など、親子が安心して集まれる身近な場やイベントの機会がほしい
2. 子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい
3. 子育てに困ったときに相談したり情報が得られる場をつくってほしい
4. 保育所を増やしてほしい
5. 幼稚園を増やしてほしい
6. 認定こども園を増やしてほしい
7. 保育所や幼稚園等にかかる費用負担を軽減してほしい
8. 安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備してほしい
9. 専業主婦など誰でも気軽に利用できる保育サービスがほしい
10. 多子世帯の優先入居や広い部屋の割りあてなど、住宅面の配慮がほしい
11. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい
(仕事と生活の調和の実現)
12. 子育てについて学べる機会をつくってほしい
13. その他 ()

子育て情報についてうかがいます。

問15 子ども未来館（トコトコ大田原）を知っていますか。（回答は1つ）

1. 知っているし、利用したことがある ⇒ 問15-1へ
2. 知っているが、利用したことはない ⇒ 問15-2へ
3. 知らない⇒ 問16へ

【問15で「1. 知っているし、利用したことがある」を選んだ方にうかがいます。】

問15-1 子ども未来館では、様々な目的や用途に応じたスペースを用意していますが、利用している、または利用したことがあるスペースを教えてください。(回答はいくつでも)

1. わくわくらんど	2. キッズタウン	3. 親子ふれあいキッチン
4. 親子レクリエーションルーム	5. 一時保育センター	6. つどいの広場トコトコ

⇒ 問16△

【問15で「2. 知っているが、利用したことはない」を選んだ方にうかがいます。】

問15-2 利用したことがない理由を教えてください。(回答はいくつでも、その他は記入)

- | | | |
|------------|----------|----------|
| 1. 家から遠いから | 2. 有料だから | 3. 理由はない |
| 4. その他 () | | |

問16 子育てに関する情報をどの程度入手できていると感じていますか。(回答は1つ)

- | | | |
|------------------------------|----------------|----------------|
| 1. 十分に入手できている | 2. ある程度入手できている | 3. あまり入手できていない |
| 4. ほとんど入手できていない 5. 入手する必要がない | | |

問17 子育てに関する情報は、どちらから入手していますか。(回答はいくつでも)

- | | |
|---------------------|--------------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援センター |
| 5. 保育所・認定こども園 | 6. 幼稚園 |
| 7. 県北健康福祉センター | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. 市の子育て関連担当窓口 | 10. かかりつけの医師 |
| 11. 市の広報誌 | 12. 市のホームページ |
| 13. 子ども未来館(トコトコ大田原) | 14. 市販の子育て情報誌、育児書 |
| 15. テレビ・ラジオ・新聞 | 16. インターネット |
| 17. よいちメール | 18. 市のSNS (Facebook、X (旧 Twitter) 等) |
| 19. その他 () | 20. 情報の入手先がない |

問18 市の情報発信に対する満足度はいかがですか。(回答は1つ)

- | | | | |
|-------|-----------|---------|-------|
| 1. 満足 | 2. まあまあ満足 | 3. やや不満 | 4. 不満 |
|-------|-----------|---------|-------|

配偶者(パートナー)についてうかがいます。

※ 配偶者(パートナー)がいない場合は回答不要です。【問23】へお進みください。

問19 現在の就労形態(自営業、家族従業者含む)はどれにあたりますか。(回答は1つ)

- | |
|---|
| 1. フルタイム※ ¹ で就労しており、育休・介護休業中ではない ⇒ 問19-1へ |
| 2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である ⇒ 問19-1へ |
| 3. パート・アルバイト等※ ² で就労しており、育休・介護休業中ではない ⇒ 問20へ |
| 4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である ⇒ 問20へ |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒ 問20へ |
| 6. これまでに就労したことがない ⇒ 問20へ |

※1 フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労

※2 パート・アルバイト等：フルタイム以外の就労

【問19で「1. フルタイム（育休・介護休業中ではない）」「2. フルタイム（育休・介護休業中である）」を選んだ方にうかがいます。】

問19-1 普段の就労時間帯について、最も多いパターンはどれにあたりますか。（回答は1つ）

- | |
|--------------------|
| 1. 主に昼間の就労 |
| 2. 主に夜間の就労 |
| 3. 昼間・夜間の就労、いずれもある |

問20 配偶者（パートナー）は掃除や洗濯などの家事について協力してくれますか。（回答は1つ）

- | | |
|-----------|---------|
| 1. よくする | 2. 時々する |
| 3. あまりしない | 4. しない |

問21 出産後の育児について配偶者（パートナー）と話し合うことはありますか。（回答は1つ）

- | | |
|-----------|--------------------|
| 1. よくする | 2. 時々する |
| 3. あまりしない | 4. したいけれどあまりできていない |
| 5. しない | |

問22 配偶者（パートナー）は育児休業を取得する予定がありますか。（回答は1つ）

- | | | |
|--------------|--------------|-----------|
| 1. 取得する予定である | 2. 取得する予定はない | 3. その他（ ） |
|--------------|--------------|-----------|

あなたご自身のことについてうかがいます。

問23 あなたの年齢は、何歳ですか。（回答は1つ）

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 20歳未満 | 2. 20～24歳 | 3. 25～29歳 | 4. 30～34歳 |
| 5. 35～39歳 | 6. 40～44歳 | 7. 45歳以上 | |

問24 あなたの家族の形態は、どれにあたりますか。（回答は1つ）

- | |
|-------------------------------|
| 1. 自分・配偶者（パートナー） |
| 2. 自分・配偶者（パートナー）・子ども（2世代） |
| 3. 自分・配偶者（パートナー）・子ども・親（3世代） |
| 4. 母子家庭※ |
| 5. 自分・親族（配偶者（パートナー）・子ども以外の親族） |
| 6. 自分だけの单身 |
| 7. その他（ ） |

※ 母子家庭：配偶者（パートナー）のいない女性とその扶養すべき20歳未満の子からなる家庭

1. フルタイム	2. パート・アルバイト
3. 自営業・家族従事・内職・農業	4. 無職
5. 学生	6. その他（ ）

選択肢	お住まいの行政区
1. 大田原東部	山の手、城山、元町、新富町、中央1丁目、若松町、富士見、若草
2. 大田原西部①	中央2丁目、住吉町、紫塚、本町
3. 大田原西部②	末広、美原、浅香、加治屋
4. 金田地区	中田原、町島、荒井、岡、今泉、戸野内、富池、市野沢、練貫、羽田、乙連沢、小滝、北金丸、南金丸、上奥沢、奥沢、鹿畑、倉骨、赤瀬、北大和久
5. 親園・佐久山地区	親園、実取、滝沢、滝岡、花園、宇田川、荻野目、佐久山、藤沢、大神、福原
6. 野崎地区	上石上、下石上、薄葉、平沢、野崎
7. 湯津上地区	狭原、小船渡、湯津上、佐良土、蛭畑、蛭田、新宿、片府田
8. 黒羽地区	黒羽田町、前田、堀之内、北野上、八塩、北滝、片田、亀久、矢倉、黒羽向町、大豆田、余瀬、蜂巣、桧木沢、寒井、中野内、河原、両郷、寺宿、木佐美、大久保、久野又、大輪、川田、須佐木、須賀川、雲岩寺、川上、南方

1. 現在加入している	2. 以前は加入していたが、現在はしていない
3. 加入したことがない	4. 自分の地域にそのような組織があることを知らない

令和6年5月14日（火） 消印有効までに ご投函ください。